



広報

うまじ

第247号



平成21年6月1日発行



おかげさまで
30年

馬路温泉



林鉄を馬路の宝に!.....	2-3
新着任教職員紹介・お知らせ.....	4-5
安田川山物語.....	6-7
議会だより.....	8-9
四國勝さん村表彰・記念ウォーキング大会.....	10
続・馬路村の巨樹名木.....	11
赤ちゃん万歳・馬路村俳壇他.....	12

目次

馬路村の歴史と伝説.....	13
Dr.内田のひとりごと.....	14
馬路温泉30年.....	15
行政相談員・馬路駐在員・ 高齢者安全教室開催募集.....	16
行事予定表.....	17
村のできごと・村内あちらこちら.....	18

林鉄を馬路の宝に！

中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会の取り組み

昔話に花が咲く

「営林署の運動会はにぎやかやったねや。四つの事業所が全部チームをつくって官民対抗でやった。みんなあが参加して、終わって飲んだら、けんかよ」



▶にぎやかだった座談会

平成19年8月、森林鉄道の座談会が馬路温泉の会議室で開かれました。村内に住む元営林署の職員さんや山の仕事に関わっていた人たちが10名余り集まりました。主催は「中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会（会長 清岡博基（以下「保存会」という）」で、森林鉄道が走っていた当時の様々な情報を集めるために始めました。その日は、神祭に村外からも多く相撲取りが集まった話や高知の帯屋町へ新婚旅行に行った話など、あちこちで昔話に花が咲きました。

重要文化財をめざして

座談会を主催した保存会は、平成17年に中芸地区の住民有志が立ち上げた組織です。会がめざしていることは二つ。一つは、森林鉄道の遺産を地域の宝として保存していくこと。二つめは、遺産を他のい

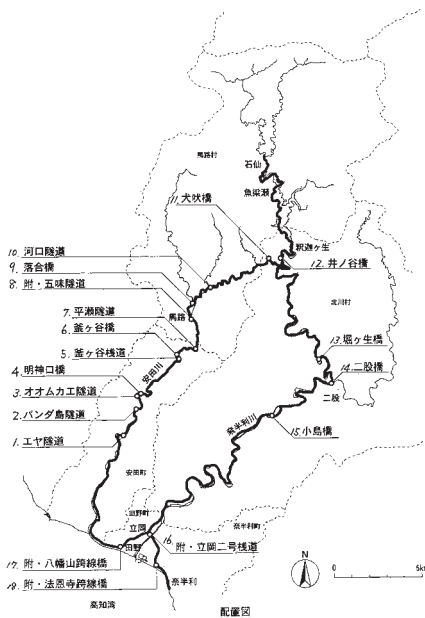
ろいろな資源と組み合わせ、地域の活性化につなげていくことです。

その取り組みの一つとして、国の重要文化財の指定をめざし、2年がかりで遺産の価値を調査しました。本線85kmだけの調査にも関わらず、報告書は130ページにも及び、その結果、平成21年4月17日、国の文化審議会において、「旧魚梁瀬森林鉄道施設（18物件）」が国の重要文化財に指定されるよう答申が出されました。森林鉄道が重要文化財に指定されるのは全国初、広域（5か町村）で指定されるのが国初のことです。

国内最大級の規模

魚梁瀬森林鉄道は、日本三大美林といわれた魚梁瀬杉を、山（魚梁瀬・馬路）から海岸（田野・奈半利）まで運ぶために国の直轄事業として建設されました。

鉄道は、安田川と奈半利川にほぼ並行して建設され、路線（本線）は6本。①田野—馬路間（明治44年竣工）②馬路—魚梁瀬間（大正4年）③魚梁瀬—石仙間（大正6年）④田野—二股間（昭和7年）⑤立岡—奈半利間（昭和8年）⑥二股—釈迦ヶ生間（昭和17年）で、多くの支線も合わせた総延長は250kmにも及び、日本屈指の規模と設備を誇りました。



▲旧魚梁瀬森林鉄道施設

どこに価値があるのか？

魚梁瀬森林鉄道は、わが国の森林鉄道の初期の代表事例であり、国有林経営の歴史の中でも記念碑的な存在です。また、トンネルや橋に石を使用するなど、山林技師によって通常の鉄道とは異なる構法や規模でつくられました。険しい山間部に鉄道を通すためには、高い技術力が必要だったのです。

そして、それらの遺構が今なお現役の施設として生き続けていることに大きな価値があり、林業技術史上、貴重な土木施設といえます。

あわせて、中芸地区が林業で最も栄えた時期を象徴する遺構として、中芸5か町村をつなぐ歴史資源としても重要な役割を果たしています。

---馬路村には「4つ」ある---

▶落合橋



▶平瀬隧道



▲五味隧道



◀河口隧道

今回、重要文化財に指定されるのは18カ所、うち4カ所が馬路村にあります。馬路村に入るとすぐ県道の左手に見えてくる「平瀬隧道」、まかいちよって家から見える「五味隧道」、馬路温泉横の安田川にかかる「落合橋」、エコアスの近くの「河口隧道」の4カ所です。

みなさん、どこのことかすぐに分かりましたか？普段何気なく通っているところに、実は重要文化財があったなんて・・・と驚かれる方も多いかもかもしれませんね。

▶重要文化財指定の記者会見「取り組み発表」



馬路村は、千本山やお化け杉などの豊かな森、棚田など里山の風景、ユズや木材など多くの資源に恵まれています。何よりも、馬路ならではの資源を生かして地域活性化に取り組む「人の力」が、馬路村の一番の魅力だと思います。

先日、魚梁瀬で線路が発見されたように、支線についてはほとんど解明されていないため、保存会としてもこれから調査を進めていきたいと考えています。

しかも、森林鉄道の遺構は、その4カ所だけではありません。歴史的に価値の高い石積みや旧営林署の施設、橋など、まだまだ多くの遺産が馬路村にあります。

日本の先進事例!?

みなさん、森林鉄道の遺産も、ぜひ「馬路村の宝」として大切にしてあげてください。森林鉄道を地域活性化に活かす取り組みは全国にも例がなく、これからの中芸の取り組みが日本の先進事例になっていく可能性もあります。

保存会でも、今年の中芸で統一した遺産の案内看板の設置やホームページの開設、モニターツアーの実施など、いろいろと取り組んでいく予定です。中芸5か町村で連携していきたいと思っておりますが、中でも馬路村のみなさんの強力なパワーに期待しています。林鉄で中芸を盛り立てましょう！

高知県地域支援企画員
依光香代子 / 文



▲保存会主催の勉強会（北川村）

むらの新・戦・力

平成21年春、馬路村に新しい力が加わりました。役場では、2名の職員(内1名保健師)を採用しています。保健福祉業務の広域化により、村の保健師は田野町へ派遣され、田野町からはベテランの保健師が村に配属となりました。経験と専門的知識を生かし、村に新しい風を起こしてくれましょう。学校では、9名の新着任教職員が、村の未来を担う子どもたちの教育に力を尽くしています。小さな村の大きな力となってくれる皆さんをご紹介します。

①前任(校) ②担任・担当 ③抱負など

馬路小学校



たけむら かずや
竹村 和哉

①奈半利小学校
②校長
③『立派な社会人・職業人となり、村の発展に寄与できる人材を育てる』
このような明確な方針を掲げる地域で勤務できることを嬉しく思います。授業改善、キャリア教育、馬路っ子6つの約束、家庭学習習慣、体力向上などがむらの方針に沿い、小学校の取り組み内容です。児童の真剣な眼差しと笑顔が見たいから教職員一同力いっぱい頑張ります。



いちかわ りえ
市川 理絵

①大篠小学校
②5・6年生(国語)
5年生(理科)
3・4年生(体育)
③高校時代、クラブ活動で年末年始を馬路村で過ごさせてもらいました。今回の異動を聞き、その当時のことを思い出しました。
素直で元気な馬路の子どもたちと、一緒に伸びていけるよう頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。



うえむら くみ
植村 久美

①馬路小学校
②養護教諭
③昨年度に引き続き勤務することになりました。子どもたちが健康に興味関心を持ち、毎日元気いっばいに過ごせるよう、お手伝いをさせていただきます。
かわいい子どもたちにたくさんのパワーをもらいながら楽しい日々を過ごしていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

魚梁瀬小中学校



おおさか ひろこ
大坂 公子

①室戸小学校
②校長
③4月から山のパワーを頂き、魚梁瀬の人々の優しさ温かさに支えられて過ごしています。魚梁瀬の子どもたちが「学校が楽しい」と言っていて、毎日明るく元気に過ごせるように、全職員が力を合わせ一日一日を大切に頑張りたいと思っています。保護者・地域の皆さま、どうかよろしくお願ひいたします。



てらうち はるか
寺内 陽香

を見ると目の前の山に朝霧があり、新しいスタートを毎日気持ちよく過ごしています。実家においてきた3匹の犬と千本山に登りたいと思います。ぞろぞろと歩く姿があります。たら、是非声をかけてください。よろしくお願ひします。



おおか きこ
藤岡 真季

①大篠小学校
②小2年生(副担任)
③子どもの頃から引越しを繰り返してきましたが、いつも散歩で海に行けるような場所でした。朝、目が覚めて外

①新卒
②中1・2年生(副担任)
③はじめまして!
自然いっばいの中で育った私としては、緑あふれるこの魚梁瀬に着任できたことを大変うれしく思っております。趣味はピアノを弾くこととペットと遊ぶことです。至らない点多々あるとは思いますが、何卒よろしくお願ひいたします。

馬路中学校



やすおか かずなり
安岡 一成

①馬路小学校
②校長

③30年以上かかって、ようやく小学校を卒業し、中学校へ進学しました。微力ですが、馬路中(村)の教育に少しでも貢献できるよう、頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

趣味は、写真を撮ることと旅行をすることですね。そして旅行後、撮った写真のレイアウトを考えてアルバムを作るのも楽しみにしています。



いぶき かえ
伊吹 香絵

①中川内小中学校
②1年生担任
全学年(英語)
③今年で採用9年目です。魚梁瀬の出身なので、馬路村で

勤務できることになり、うれしく思っています。特技は英会話や韓国語会話です。早く生徒の名前も覚えて、馬路中学校に慣れたいです。よろしくお願ひします。



やまもと あつし
山本 昌史

①吉良川中学校
②1年生副担任・音楽

(魚中兼)

③自然がいっぱいの馬路村にやってきて2カ月が経ちました。この2カ月で村の方々のエネルギーや温かさがたくさん伝わってきました。「それらの力」をもとに、子どもたちと共に歩み、進んでゆきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

役場



かねく さえこ
包國 佐恵子

出身地は安芸市です。特技は早起きで、鶏よりも早い!

趣味は、戦国時代の本を読むこと。料理は苦手、その反動で夫は料理が得意です。人との出逢いが大好きです。訪問や地域での集まり等でたくさんの方々とふれあいが持てることに、今からワクワクしています。介護・健康・身体が不自由でもみんなが支え合って生活できる、むらづくろしと一緒に考えましょう。よろしくお願ひします。



むらお のりこ
村尾 典子

出身は兵庫県洲本市です。馬路村も保健師もピカピカの一年生です。分からないことばかりですが、いろんなことに挑戦していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



きよおか ふみや
清岡 未也

故郷である大好きな馬路村に帰ってきました。

現在、産業建設課で水道・農道等担当しています。まだまだ思うように仕事がかどらず、少しずつ仕事を覚える毎日ですが、村のために働けることに誇りを感じています。公私ともに、新生活をスタートしました。皆さんよろしくお願ひします。

お世話になりました

馬路小学校

甫木山 佳代(退職)

安岡 一成(馬路中)

濱田 久司(吉川小)

馬路中学校

小松 一(羽根中)

野村 和(〃)

杉本 貴子(香我美中)

魚梁瀬小学校

谷岡 源藏(中川内小)

魚梁瀬中学校

安岡 妙(清水ヶ丘中)

役場

岩城 勝則(退職)

岩田 ひとみ(〃)

小谷 由香(〃)

林田 享子(中芸広域連合)

※()内は転出先

～お知らせ～

平成20年度 宝くじ助成事業

平成20年度の宝くじ助成事業で、馬路村コミュニティセンターに「舞台幕」と「座椅子30脚」を整備しました。



▶2F
ホール



やすだごうやま

安田川山物語

ながたきひのきたてやま

— 長滝檜立山のふもとで — (4)

文・構成 / 清岡博之



資料写真：木の傾きぐあいや周りの地形をみて倒す方向を定め、まず受け口をチョウナで切り、反対側からノコギリでひいていく。ある程度ひとくち、カシの木で作った「ヤ」をいくつも打ち込み、ノコギリが詰められるのを防ぐとともに、倒す方向へ徐々に木をおこしていく＝「寺田正写真文庫」 魚梁瀬署東川事業所 昭和24年



対岸からすすまじい音が聞こえてくる。聞こえてくるといふより空気を切り裂いてくるといふ表現に近い。「バリバリッ」という空気波動がまず到達し、間をおかず周辺の木や地表をなぎ払う音が追ってくる。
地響きをとめないバウンドした大木は、ささくれだった切り口をむきだしにして、斜面を荒々しくすべり落ちる。そまが大木を切り倒している。20歳代前半の者がめだつひよう組とちがい、そま組には腕ざかりのベテランが多い。マサジ(43)さんやツグ(41)さんもそうだし、ハヤオ(35)

さんはおやじ(56)さんに弟子入りした。カネイシ(49)さんも息子のツトム(22)を連れてくる。
◇ 札振り
そま組はそのつど、一定のまとまった区域について、そまの仕事である伐倒・造材業務を請け負う。その区域を切り倒し、規定の長さに玉切つて両端の面を丸め、皮をはぎ、貨車へ積める木材に仕上げていくから、という出来

伐倒から造材

そまの仕事

高制の請負だ。区域内にある樹種ごとの本数や材積は毎木調査によってあらかじめ事務所員が把握している。
請負金額を決めるに当たり、りんだ(厘代)この字をあてたと思う)をする。伐倒や玉切りの作業種ごとに1石(0.28m³)当たりの単価を決める賃金交渉だ。これには発注者である営林署側からは主任や次席主任に加えて「頭領」と呼ばれる職にある者も出席する。そま側は事前の打ち合わせのういで代表者をたてて全員が立ち会う。たいてい

は小屋で行った。今風にいえば労働者側と使用者側との団体交渉であるが、決定後にはカンヅメをさかなに杯をかわした。
こうして組で請け負った区域を、今度は、そま一人ひとりが実際に受け持つ小区域(札「ふだ」)に分割する。札割りという。そまの仕事は個人単位になつていくからだ。札割りはそま仲間のみで行う。札の境にある木には元株へナタでしるしを切り込んだ。
木の種類や密集度、地形によって仕事の効率は違つてくる。木質の軟らかいスギは仕事がかどり、トガや広葉樹

はかたく、枝も太いため時間をくう。1本ごとに足場を作らねばならない急傾斜地では大幅に効率がさがる。

そのため、そま仲間で札ごとの金額を調整し、条件が等しくなるように努めた。そうしておいてお互いが受け持つ札を決めるくじを引く。これを札振りという。

金額での調整をせず、条件の良い札へは悪い札を添えてセットにしておいてくじを引く方法もあった。

◇ 仕上げる

そのまま倒せる木といくつもの“ヤ”を打ち込みながら徐々に木をおこしていかなければならないものでは伐倒時間が大きく違ってくる。1本倒すのに半日をこすものもある。また倒す方向や倒れ方によって、あとの仕事の段取りが大きく影響される。倒した木材はチョウナやノコギリで枝を払い、定められた長さに玉切る。面を丸め、皮は長い柄のついたカマではぎとって仕上げねばならない。

まず表になった側から道具の届くところまで仕上げ、ひよりの持つものより大きめのツルを使って回し、残った裏側を仕上げる。裏側で太い枝が地面に突き刺さっていると



資料写真：伐倒し玉切った木材の皮を長い柄のついたカマではぐ。スギが主で樹齢は100年少々、蓄積は1800石/HA = 馬路署朝日出事業所 旧藩造林地 昭和30年頃



技術と体力が勝負



やつかいだ。土をかきださねばならないこともある。このように伐倒は技術を要し、腕の見せどころでもあった。もちろん作業の安全が第一だし、木の損傷もおさえねばならない。玉切りの段階になれば、夫の手伝いにノコギリをひく女房もいた。

特別に成長の良いスギでは4m材で10玉とれたものがあつたと聞いた。スギ皮もトタンが普及する30年頃までは屋根をふく材料として営林署が買い受けた。『イッケン』が一単位で、臨時雇いの女性らが軌道までおい下ろす。月々の賃金支払いの根拠となる出来高数量の検知は、造材では玉切って仕上げた木材ごとの末口（ずえに近い方）に長さを乗じて石数（材積）

を求め、算出した。そまは他の職種よりは賃金が良かったが、その分労働もきつく、体力を消耗した。（次号へ続く）

昭和4年 そまの弟子に入る



尾谷政治さん 大正元年生

昼には「もっそ」と呼ぶ木の製の弁当に2合、ふたにも2合入れて閉じ、山へ持つて行く（昼前と昼過ぎの2食分）。

数え年18歳で、そまの弟子に安田川山の稗己屋へ入った。トガ、モミが主の択伐であつたがスギも切った。玉切った木材は人力でトロへ積み込み、軌道を牛が引く。2年でひとり立ちする。そま小屋には端から端までの長いろりがあり、足を突き合わせるように十数人がゴザに布団を敷いて寝た。飯は白米をかきしが炊いてくれたがおかずは自分持ちで、ミソとつけ物があれば上等だった。「にろくの飯」といつて朝2合、晩2合を食い、

1日8合の飯 昼は2食に分けて

その後現場は奥安へ移り、小屋も転々と変わった。奥安では1年間ほど牛が引いてから機関車に変わった。1日の玉切りは8〜10玉程度が目安だったと思う。長滝へは終戦後に入った。最初から皆伐だった。スギの「洪抜き」も少しやった。玉切らない洪抜きでの出来高検知は元株の面積をはかった。そまはひよりの倍以上の賃金ではなかつたらうか。長滝のしまいくちにチェーソニーが導入された。



資料写真：山の上方向きに切り倒して枝を残したまま皮をはぎ、しばらく自然乾燥させる「洪抜き」=「寺田 正写真文庫」魚梁瀬署管内 昭和30年

議会だより

No.116

3月定例会

平成21年3月定例議会は、3月5日から12日までの8日間の日程で行われた。初日は、諸般の報告の後、補正予算案5件、指定管理者の指定について9件の審議採決の後、議案13件の議案説明が行われた。6日から10日まで議案精査のため休会。11日は、一般質問を4氏が行い、議案の質疑、採択をして閉会した。

一般質問

問 尾谷 明男議員

代表監査委員の予定はいつになるのか。

監査委員2人制の意義、選任に当たり具備すべき条件はどのようなものを想定しているのか。学識または、知識経験者の定義の考え方を伺いたい。

答 村 長

監査委員は、監査機能の充実強化を図る見地から地方公共団体においては、必置制の機関とされており、定数は町村においては2名。条例で増加することも想定されていますが村条例では2名となっています。監査委員の選任要件は、人格が高潔であり地方公共団体の財務管理、事業の経営管理、その他の行政運営等に優れた見識を有するもの、そういうものを総合的に判断しながら提案します。

不在となっていますが監査委員につきましては4月の早い段階で提案したいと考えています。

問 山中 隆議員

産業振興の方向性について具体的な取り組みをお聞き

たい。

答 村 長

県の産業振興計画は地域の資源等を生かし、生産から加工、流通、販売へつながりをみせ、所得の向上と働く場の確保を基本戦略として農業・林業・水産業・観光分野に県が補助金をもって支援していることとするものが主なものです。馬路村はゆずを中心とした中山間地域の農業振興、森林情報データベース化、林業加工品の販売促進、体験型観光の旅行商品化と受け入れ体制の整備、魚梁瀬森林鉄道遺産を活用した交流人口の拡大、安田川の清流資源を生かした交流人口の拡大の7項目があり事業採択になれば2分の1から3分の2の県補助で事業を進めていくこととなります。

問 山中 隆議員

職員の資質向上について、昨年の6月議会質問以降、効果が見られないがどのような指示、対応したのか伺いたい。

答 村 長

以前の議会閉会日直ちに職員会を開催し心構えを再確認するとともに、定期的な課長会、職員会等で住民の皆様に対して目配りや気配り配慮を持って対応するよう促してお

ります。

また、厳しい経済環境の中自治体職員の役割と責任が、これまで以上問われてきますので、能力開発、人材育成等の研修に積極的に参加することで資質向上につなげているところ です。

問 岩城 佳子議員

最近、執行部職員と議員の討論の中で職員の心構えが少し甘いように思われます。現在の職員の指導や、体制づくりはどのようになされているかおたずねします。

答 副村長

事務の執行に伴い支出する公費のすべてが国民からの税金の積み重ねによって成り立っています。このことから公務員は高い職業倫理規範をもって日々の職務に当たるという原則を、少しでも揺るがす訳にはいきません。

その上に立って、職員一人一人に与えられた職務については十分な研究に裏付けされた「私はこの業務に関しては第一人者である」との自覚と責任感が重要です。職員個々の経験則は貴重な財産として、独断と恣意的判断をいまして、課題を共有し合い多面的な検討と周りの知恵を寄せ集めてより高い価値レベル

をもって解決に結びつけていかねばなりません。そのためには風通しの良い職場づくりが大切です。

問 岩城 佳子議員

リサイクルの循環体制はどのようになっているか。ごみの減量化はどのようなことを考えているか。

答 健康福祉課長

リサイクルの収集体制は、古紙等については、月1回、南国市の業者が収集し、ダンボール等は無料、布類は処分料が必要ですが、新聞紙の還元金があり余剰金で収集用具の整備等に充てています。

アルミ缶等のリサイクルは老人クラブ会員が月2回収集分別を行い、ペットボトル・ビン類は中芸リサイクルセンターでリサイクル処理、アルミ缶等は高知市の業者に搬入売却しています。

ごみの減量化は生ゴミ処理器等の助成も行っていますが十分な成果がみえず、今後も廃棄物減量等推進審議会にも諮りながら取り組みたいと考えています。

問 岡野 幸平議員

今議会の補修改修工事の契約変更になった東川橋と同時期完成の西川橋の安全は保たれているか聞きたい。

答 魚梁瀬支所長

西川橋は平成9年に塗り替え工事を行い、目視する限り金属の劣化はないと思われます。また、2月の湖面パトロールでも異常が見られないと判断しています。西川橋は使用頻度、荷重も少ないため現在の状態を保っていると考えられるが、今後とも注意して観察が必要と思います。

問 岡野 幸平議員

ブロードバンドについて、村の方針では22年度の整備を目指しているが一日でも早い整備を希望する村民の声を聞く。21年度の着手はできないか。

答 総務課長

ブロードバンド整備は、村内地上デジタル放送への対応を優先し、22年度としました。また、運営、利用料について加入者の促進が課題で今一度広報等を行い加入促進の啓発活動が必要であると考えています。

問 岡野 幸平議員

魚梁瀬小中が一貫教育になって一年になるがその成果についてお聞きしたい。

答 教育長

小中一貫教育体制により、小中学校の接続を円滑にして学力の向上と子どもたちの自

己有用感を高め、心豊かな人格を形成し、児童生徒の減少や複式学級に対する教育環境の維持向上対策として開始しました。

今年度から中学校では教頭が授業を持ち、中学校の教科担任が小学校の授業に乗り入れており、また、合同教職員室により情報の共有化や連絡・連携が密になっております。

現時点で数的に表れるものはないと思われませんが教職員が研修もし、熱心に前向きに取り組んでおり、その成果は一人一人の児童生徒や学校に著実に表れるものと考えています。

議案と審議結果

3月定例会には、28件の議案が提出され、いずれも可決された。(下記抜粋掲載)

意見書

今定例会に、意見書議案1件が提出され、国の関係機関へ提出された。
・意見書「地方の道路整備の着実な推進を求める意見書」

平成21年度予算を可決

会計名	平成21年度予算	平成20年度予算	比較	
一般会計	18億5000万0000円	15億1300万0000円	3億3700万0000円	
特別会計	国民健康保険	1億9000万0000円	1億8000万0000円	1000万0000円
	簡易水道	3260万0000円	3650万0000円	-390万0000円
	診療所	1億500万0000円	1億800万0000円	-300万0000円
	老人保健	130万0000円	4100万0000円	-3970万0000円
	介護サービス	1700万0000円	1680万0000円	20万0000円
	後期高齢者医療	1870万0000円	2200万0000円	-330万0000円
予算総額	22億1460万0000円	19億1730万0000円	2億9730万0000円	

第一回臨時議会

(二月二十日)

第一回議会臨時議会が開催され正副議長等の改選が行われました。

議長 清岡 博基
副議長 岩城 佳子

議会運営委員会

委員長 岡田 長康

副委員長 新玉 一心

委員 山中 隆

〃 岡野 幸平

〃 五味 隆仁

中芸広域連合議会議員

清岡 博基・岩城 佳子

山中 隆

監査委員会委員

※執行部提案の議会選出の監査委員に、岡野幸平議員の選任に同意した。

第三回臨時議会

(四月七日)

「監査委員の選任に同意」

欠員となっている監査委員(識見を有する者)の適任者として國廣憲司氏の選任を同意した。



馬路村影 國廣憲司 (六十歳)

平成20年度 馬路村表彰

村表彰が3月31日、コミュニティセンター馬路で行われ、
 しこく まさる
四國 勝さん (71)が表彰されました。



評判のいい『もてなし』

四國さんは、体験型観光の先駆者として曲げわっぱ作り体験を実践し、観光客に大変評判がよく、それが、馬路村観光産業の体験型の見本となって、かずら編み体験、わらじ編み体験や田舎寿司作り体験などにつながっています。また、その人柄から、長年にわたり観光客に対してまさに『もてなし』の対応をし、観光産業における村のイメージアップとなって、リピーターの獲得につながっています。

現在は、曲げわっぱ作り体験だけではなく森林鉄道、インクラインの運転手としても活躍されています。

【経歴】

- S61年 高知大学加藤先生より曲げわっぱ作製、漆塗りの指導を受け、工芸グループとして、馬路保育所横旧学校校舎地で曲げわっぱ製作を始める。当初5人で行っていたが、曲げわっぱ製作については四國さん一人で行うようになる。
- S63年 馬路村商工会を通じ、JR四国体験教室として、曲げわっぱ作り体験教室を始める。
- H 8年 ふるさとセンターを通じて馬路村で観光客に曲げわっぱ作り体験を本格的に始める。
 年間約200人以上対応 (H19年208名、H20年265名)
- H21年 現在でも曲げわっぱ作り体験実施中。

旧魚梁瀬森林鉄道施設 「重要文化財指定」 相名地区 「にほんの里100選」



▲県道から五味隧道を見下す

記念ウォーキング大会
 二つの選定を記念してウォーキング大会を開催しました。先着30名募集のところ50名近くの申し込みがあり、最終36名(内、村外者28名)が、五月晴れのゴールデンウィーク真つただなか、馬路村でウォーキングを楽しみました。遠くは須崎市からの参加もあり、南国市以西では、18名もの参加がありました。
 参加者をA班、B班の2班に分け、午前10時に「ゆずの森」前を出発し、五味隧道(金林寺)相名地区(馬路温泉)と村をめぐるコースでした。

馬路村を楽しむ



▲相名柚子加工場からさらに上流へ

A班清岡博基氏・清岡敬二氏
 B班清岡博之氏・岡田教育長の各班2名のガイド付きで、馬路村初の観光ガイド付ウォーキング大会でした。

多くの参加者から満足したとの声が聞かれ、ウォーキングを大変気に入ってもらえ、結果的に馬路村を大いにアピールできました。
 終了後に行ったアンケートによると、山菜刈りやキャンプをしたといった声が多く、今後も馬路村に來たいと思わせる内容ばかりで、身近な県内の方々の村に対する大きな期待がうかがえました。
 今後もこのような取り組みをしていく予定ですので、村民の皆さまのご支援、ご協力をよろしく願います。

続『馬路村の巨樹名木』⑤

東川林道が一気に高度を増して、「お化け杉」への登山口を過ぎると、仙現丸（1,061m）から影五郎（1,147・8m）、湯桶丸（1,372m）方面へと続く南北の稜線が目の前へ壁のように迫ってくる。植えた苗木にとって生育条件が過酷であったのか、それとも動物の食害

によってか未生育地や土石の崩落跡が目につくものの東川の最奥地、スギを主体とした緑の壁である。魚梁瀬丸山台地から約18km（車で50分）、標高が1,000mになろうとする2042と2043の林班界標識近くに歩道がある。ここから直下の谷川へいったん降

きじし 木地師の墓所と杉

苔むした墓石。山師の手によるものか、小皿が数枚置かれ酒も供えられている。背後を天然スギが囲み、右端のものは胸高周囲が3.9mである

り、対岸の「壁」を少しあがったところが木地師の墓所だ。



その後に見えられた近くの森林軌道跡。昭和30年代初～中頃に敷設されたと思われる。枕木やレール、複線区間も現存している

先を急ぎたい気持ちをおさえ、路側ブロックに立って谷を見おろす。眼下の人工林地内に、ひとときわ抜き出た天然杉が数本見える。そこがめざす場所であり、見当をつけておく。

◇ ◆ ◇

歩道は枯れたスギシバにおおわれて、時々見失う。それでも水音が近くなると扇状に広がったサコミ部を上流方向へ横切って谷へ降りこむ。新緑の季節を迎えても5月の谷水は清冽だ。目線を少し上げると植林木の中にさきほどの天然杉が頭をのぞかせている。20分ほどでめざす地点に着いたようだ。谷をまたぎ、天然杉に向かって20m近く登ると600mほどの平坦地が出る。大小40数個の川石を積み重ねて平たい座石を支え、その上に石塔を立てた墓と向きあう。

〔調査：平成20年5月23日〕

墓の後方（山側）には切り残した天然杉が大小6本残っており、もつとも大きいものは胸高周囲5mであった。木地師とその墓及び杉のいわれについては「馬路村の歴史と伝説―続編―」（山中巖著 馬路村教育委員会発行）に詳しく記述されているので、ぜひ一読されたい。一帯は人工林でうっそうとし、墓が築かれた頃をしのぶ術もないが、ここを時のかなたに置き去りにしてはならない。

・ 木地師 ・

昔、山から山へ移動し、口口などを使って木材から盆や椀を作り生活していた民をいう。地元では「きじ」「きし」とも呼んだ

赤ちゃん万歳

＊パパ・ママといっしょよ＊

『こんにちは』僕、未来。
 去年の12月に生まれたよ。
 自分のおててを見て遊ぶの
 が大好きだよ。

最近、ママとパパとお
 兄ちゃんと、たくさんお話
 をするようになったよ。お
 兄ちゃんは僕のことを「ミ
 ンミ」って呼んでたまに抱っ
 こしてくれるよ。
 早くお兄ちゃんと一緒に
 お外で走りまわれるように



なりたいな。
 元気に育ちすぎて、いた
 ずらもするかもしれないけ
 ど…。
 「その時は、ごめんね」
 これからも、僕とお兄ちゃ
 んをあたたく見守っていっ
 てね。



みらい
岩田 未来 くん(影)
 平成20年12月17日生
 (保護者 岩田卓弘さん 早枝美さん)

馬路村俳壇

いく曲りしても卯の花風のくる
 電線にのびる蔓さき藤の花
 聖五月しまんと川の水の色
 こねこねと不恰好なる柏餅
 ジャスミンの香りにむせる狭庭かな
 更衣しろき二の腕恥ずかしや
 振り落とす寸取虫のまだ三分
 飛行雲入梅ちかき空の青
 エアコンの点検三つ夏近し
 パーキング長蛇の列や春の星
 崖下にとれぬ虎杖おおきかり
 虎杖の長けて雨降るひと日かな
 巣作りに帰って来たか孫つばめ
 初孫のはなしに暮れる青葉みち
 夏かぜを押しして夜釣りの竿を出す
 初鯉厚切りにして差し向かう
 おさなごの顔よりふときポピーかな
 虎杖をかうて帰りに叱られる
 船ましろ航跡ましろ風は夏
 むれ咲いて立浪草の景境
 舳ひ綱古り老鶯の谷渡り
 目の下に針をうごかす海胆の群
 酒よりも好きなものなり風光る
 遠ざかる夏野たそがれゆく女人

- | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|
| 東谷 | 池 | 氏原 | 小谷 | 山崎 | 島田 | 山本 | 小松 | 中屋 | 西山 | 高芝 | 山崎喜久子 |
| 晴男 | 蘭子 | 淑 | 由香 | 裕之 | 智香 | 美幸 | 健児 | 良子 | 徳裕 | 栄子 | |

..... 10月4日(日)開催!

おらが村・心臓やぶりフルマラソン大会
 ご協力をお願いします

「第18回おらが村・心臓やぶりフルマラソン大会」を
 10月4日(日)に開催することとなりました。
 ご協力をよろしくお願ひします。

～フルマラソン実行委員会～

・・・アンケート結果・・・

昨年12月には、広報のアンケートにご協力いた
 だきましてありがとうございます。

馬路村の全世帯に配布しましたが、回答率が
 2%と低く、皆さんの声が十分お聴きできませんで
 した。今年は、皆さんの所に向向いて行きますので、
 何でも構いません、ご意見をお聞かせください。
 よろしくお願ひします。

～教育委員会広報担当～

馬路村の
歴史と
伝説



山中
巖

〈通算第139回〉

一 画題

はながさすけべえ
花房助兵衛図

二 奉納年

昭和十年頃

三 形状

横三枚板・杉材

四 銘文

画面 墨書

「宇喜多秀家の家来
花房助兵衛」

「豊臣秀吉」

「静信画」

▲画題 花房助兵衛図



● 参考事項

● 「宇喜多秀家」

秀吉に仕え、五大老の一人。
九州征伐、小田原征伐などに功を
あげた。

● 静信

不肖、旧制中学三年生の頃。

清水産業株式会社馬路駐勤所の所
長・山崎さんが、某家の借家で、こ
の絵馬を描いているのをみました。

その後に、金林寺薬師堂へそれを
奉納された時も見させていただきま
した。絵馬を描かれた頃のご家族は、
馬路小学校の四年生〜六年生ではな
かったかと思われる、かわいい女の
子どもさんが、二人おいでたことを
記憶しています。

清水産業株式会社さんについて

……少し……

村内の方は、「清水産業」と聞け
ば知らない人はいないと思います。
しかし、その事業内容については、
限られた方をのぞいては、よく知ら
ないようですが、山林を四国、九州
等で約数千町歩所有されています。
そして個人で所有され、また、従業
員を雇用し管理・運営されています。
山林の好不景気にかかわらず村は
お世話になってきました。これから
も末永いお付き合いをお願いしたい
と思います。



～Dr.内田のひとりごと～

「紫外線について」

6月に入り、梅雨入りも間近となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は、「紫外線」について書いてみたいと思います。

「紫外線」とは

太陽の光の一種です。最近では紫外線を悪者呼ばわりする傾向にありますが、適度な紫外線を浴びることは、全身の抵抗力や血液循環をよくし、骨の発育に必要なビタミンDを合成し、皮膚に炎症を起こすリンパ球の増殖を抑えます。1日15分程度太陽の光を浴びることはいいことなのです。

「悪影響」

紫外線を浴びすぎると皮膚の老化が進み、シミやシワなどの原因になります。また、皮膚の細胞が傷ついて軽いやけどのような皮膚炎を起こすこともあります。さらに皮膚の免疫力が低下したり遺伝子が傷ついて皮膚がんの原因になることもあります。目にも影響し、白内障と関係があるとも言われています。

標高の高い山や、海・川・プールでは紫外線が強いので警戒が必要です。また、曇った日でも晴れた日の50%程度の、さらに雨の日でも約30%もの紫外線が降り注いでいます。室内でもガラス越しに紫外線は通ってきますので注意が必要です。また、白っぽい服は紫外線を通しやすいようです。

「対策」

紫外線が最も強いのは午前10時～午後2時ごろ。夏のこの時間帯に外出するときは、帽子、長袖、日傘、サングラスなどで直接紫外線が当たらないように予防しましょう。日焼け止めクリームも大変有効です。

夏の日中に野外で遊ぶのはできるだけ朝夕とし、昼は家の中で過ごすのがいいかもしれません。「子どもは真っ黒に焼けたのがよい」というのも考え直した方がいいでしょう。

また、食事にも気を使いましょう。ビタミンCには、肌の新陳代謝を高め、シミとなるメラニン色素の沈着を抑える働きがあります。また、紫外線により速められた老化のスピードを抑えてくれます。ビタミンB群、βカロチンには皮膚の抵抗力を高める働きもあります。

日焼けの対処法

日焼けしてしまったらまず十分に冷やします。ひどくなければローションや保湿クリームなどで水分・油分を補って、皮脂が堅くなるのを防ぎます。傷みやはれがひどかったり水ぶくれなどができてしまったら医療機関を受診してください。



……おまけ…… 海外では……

日本人よりも皮膚がんの発生率が高いオーストラリアやアメリカでは、積極的に日焼けを予防しようという意識が国民に広まっています。多くのオーストラリアの学校では、後頭部のつばが長く伸びた帽子を使うように指導をし、親は外に出るときには日焼け止めを塗らせるように教育しています。

生涯で浴びる紫外線全量の半分を18歳までに浴びてしまうと言われていいます。特に0歳から10歳までの成長期ではその間に浴びた紫外線量が将来の影響を左右するとも言われています。



10年後の美しい美肌のためには今のケアが大事です。子どもや男性も、皮膚がんの予防と考えてスキンケアに気を使いましょう。

＊いつものつぶやき＊

毎週木曜日に医療センターで研修していますが、行くたびに「色が黒くなったね」と言われます。鮎、スポ少と、これからもますます黒くなりそうです。マジックで白くできればいいですが……。

馬路温泉

馬路温泉は、昭和54年8月5日にオープン。おかげさまで今年30周年を迎えました。当時、馬路よいとこ一度はおいで〜とお迎えしたお客さまの大半は、老人クラブの殿方とご婦人方で、くねくね道をバスにゆられて来てくれました。時は流れ、産業の振興とともに、今や北海道から沖縄まで全国各地からお客さまに足を運んでいただけるようになりました。そこで、4月26日に『馬路温泉30年祭』を開催しました。

おかげさまで30年



心配された雨もあがり、村内外からおよそ10000人のお客さまで会場の馬路温泉は賑わいました。河原では子どもたちがあめごのつかみ取りや宝探しで、びしょびしょになりながら大騒ぎ。10mほど延ばした竹のまわりをそわそわする子どもたち。ざるを持ったおんちゃんのに「やっぱり、そうめん流しをするがやあ」と大歓声。竹を切り出し、磨きかけたおんちゃんもうれしそうでした。



▶「今晚のおかずはあめごの甘露煮」と一真くん

1,000人にぎわう

ほかのコーナーでは、木工の実演体験やダーツに輪投げも人気をよびました。30年にちなんだ「30mピンポンリレー」や「ペアでゆず玉30キャッチ」など親子や友達同士で仲良く協力し、賞品をめざして技を競い合いました。また、村自慢のちらし寿司や揚げたての山菜天ぷらにドーナツなど、青年団の活気ある呼び込みにお客さんが列をなし、各テントも繁盛して大忙しでした。大盛況のうちに、もち投げで第一部を終りました。あいにく午後からは、風が強く寒い中ではありましたが、長瀬ふとしさんの「乾杯」をみんなで大合唱し幕を閉じました。



▶「ごつくんパワーでゆず玉をキャッチ



【お世話になりました】前日の準備から当日の販売や会場案内、翌日の撤去まで、多くの方々のご協力に深く感謝いたします。

【これからも・・・】皆さまに、愛されつつける馬路温泉であるよう、役職員一同がんばってまいります。

【ほっとするねえ また来たい】わたしたちはこんなお客さまの声が一番うれしいです。今年是一年を通してとびつきり楽しいイベントや特別プランを企画していきます。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



▶熱唱する長瀬ふとしさん 目をとじると長瀬剛?

30年企画のご案内



行政相談員に 南 磨熙さん

当村担当の行政相談委員に、本年度4月1日付で引き続き南 磨熙さんが委嘱されました。

行政相談委員は、総務大臣の委嘱を受け、住民の皆さんからの相談をお聴きしている、皆さんの身近な民間有識者の方です。

委員は、①国の仕事、②JR、NTT等の特殊法人の仕事、③県や市町村が国の補助を受けて行っている仕事などについて、住民の皆さんからの苦情や意見・要望等を受け、その解決や実現のお手伝いをしています。

相談は、委員の自宅で受け付けるほか、就業改善センター等で定期的に開設される相談所でも受け付けています。

また、同センターに設置する「行政相談ポスト」でも投書で相談を受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

○お問い合わせ

自宅/馬路452-1

TEL: 44-2313



今年の四月、高知南署から馬路駐在所に異動になりました。松本幸二です。着任してからまだ二カ月しか経っていませんが高知市内と比べて馬路村はなんて事件、事故が少なくて素晴らしい所だと思いました。この治安の良さを守るために微力ですが妻と二人で頑張りたいと思います。私たち夫婦の趣味は、釣りとテニスですので機会があればぜひお誘いをお待ちしています。

★新しい顔★

「駐在さんが替わりました」

高齢者安全教室開催地区募集

交通事故や振り込め詐欺、悪質商法の被害に遭う高齢者の方が増えています。

高齢者交通安全アドバイザーと地域安全アドバイザーが各地区の老人クラブやミニデイサービス等の各種会合の集まりに参加させていただき、出前式の『高齢者安全教室』開催地区を募集しております。

日頃、交通安全教室や振り込め詐欺等の被害防止の話を聞く機会の少ない方が被害に遭うことが多いですので、是非参加していただきたいと思っております。

少人数からでもかまいませんので、お気軽にご連絡ください。

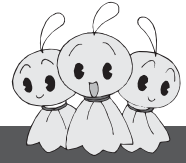


● お問い合わせ

安芸警察署・安芸地区地域安全協会

TEL34-0110

6月・7月 むらの行事予定



6 月	
1 月	人権相談(馬路村役場)10:00~15:00 絵本の読み聞かせ(多目的施設)10:30~11:00
2 火	
3 水	ポリオ予防接種(田野町保健センター) 馬路温泉パラ風呂 村内小学校5,6年生修学旅行(~5日)
4 木	
5 金	安芸地区中学校夏季体育大会
6 土	//
7 日	高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル(奈半利町)
8 月	ひよこクラブ
9 火	プール開き(馬路小学校)
10 水	子育て広場(多目的施設)10:00~ 馬路温泉パラ風呂
11 木	乳がん検診(就業改善センター)8:30~10:30受付 // (多目的施設)13:30~15:00受付
12 金	行政相談(就業改善センター)10:00~12:00 古紙回収(魚梁瀬)
13 土	
14 日	村内一斉清掃
15 月	
16 火	
17 水	保育所交流会(馬路・魚梁瀬) 歯科指導(馬路温泉パラ風呂)
18 木	子育て広場(交流センター)10:00~ 自由参観日(馬路小学校)
19 金	
20 土	
21 日	
22 月	ひよこクラブ 犬・猫引き取り日
23 火	絵本の読み聞かせ(交流センター)10:30~11:00
24 水	子宮がん検診(就業改善センター)9:30~11:00受付、 (多目的施設)13:00~13:30受付 馬路温泉パラ風呂 ことばの教室(田野町保健センター)
25 木	山田養護学校との交流学習会(馬路中学校)
26 金	乳児健診(田野町保健センター) 古紙回収(馬路)
27 土	
28 日	日曜参観日(小河先生講話)馬路中学校
29 月	
30 火	

7 月	
1 水	
2 木	
3 金	
4 土	夕涼み会(馬路保育所)
5 日	
6 月	絵本の読み聞かせ(多目的施設)10:30~11:00
7 火	
8 水	子育て広場(多目的施設)10:00~
9 木	プール開き(馬路保育所) 子育て広場(交流センター)10:00~ チャレンジデー(笠戸少年自然の家)馬路中学校 ~10日
10 金	古紙回収(魚梁瀬)
11 土	
12 日	
13 月	
14 火	ひよこクラブ
15 水	村内水泳交歓会(中学校)
16 木	
17 金	3歳健康診査・歯科健診(田野町保健センター)13:00 村内4校終業式
18 土	フェスティバル魚梁瀬 県中学校体育大会 ~20日
19 日	
20 月	海の日
21 火	絵本の読み聞かせ(交流センター)10:30~11:00
22 水	ことばの教室(田野町保健センター)
23 木	
24 金	乳児健診(田野町保健センター) 古紙回収(馬路) 宿泊保育(馬路・魚梁瀬)(~25日)
25 土	
26 日	
27 月	ひよこクラブ 犬・猫引き取り日
28 火	
29 水	中芸地区小学校水泳記録会
30 木	
31 金	

人口 月中異動	増 加			減 少			月末現在 人口合計
	出生	転入	職権 計	死亡	転出	職権 計	
4 月		13	13		6	6	1,065
5 月		1	1	2	2	4	1,062

馬路 833人、361世帯
魚梁瀬 229人、117世帯
馬路村特別村民 3,449人
(5月31日現在)



村内あちらこちら



4月5日 魚梁瀬桜まつり



4月27日 馬路地区スカッシュバレーボール大会(～28日)



5月10日 魚梁瀬自然体験と温泉ツアー



5月16日 職域ソフトボール大会



5月19日 交通安全教室(馬路小学校)

村のできごと

4月

- 5日 魚梁瀬桜まつり
- 6日 春の全国交通安全運動(～15日)
- 7日 村内4校始業式・入学式
- 13日 新着任教職員研修会
- 22日 献血
村内教職員教育研究会
- 23日 乳がん検診
- 26日 馬路温泉30周年 春祭り
- 27日 馬路地区スカッシュバレーボール大会(～28日)
- 30日 馬路温泉バラ風呂開始

5月

- 3日 記念ウオーキング大会
- 10日 魚梁瀬の自然体験と温泉ツアー
- 16日 職域ソフトボール大会
- 19日 交通安全教室(馬路小学校)
- 21日 観光ボランティア養成講座
- 23日 中芸地区中学校夏季体育大会
- 27日 臨時議会
- 30日 安田川の環境について学習会

編集後記

「重要文化財指定」、「ほんの里100選」の選定記念ウオーキング大会に参加している方々を見てみると・・・「せまい日本そんなに急いでどこへ行く?」「むかし、こんな標語があったことを思い出しました。」

こんなせまい馬路村でさえ移動手段としては車を使いますが、ときには車から降りて村内をゆっくり歩いてみるのはいかがでしょう。

「せまい馬路村、急がずゆっくり流れる時間を楽しんでみませんか?」

(Y)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 高知印刷株式会社